



森ゼミナール×株式会社フジランド様

2024年度「信州上田学」地域パートナー連携事業

道の駅「美ヶ原高原」 活性化プロジェクト 中間報告会

2024年11月8日



これまでの経過

2024年05月28日



2024年08月21日



2024年07月05日



2024年09月16日





疲れた

現代社会について

タスクに
追われる生活

仕事量の
増加・複雑化

競争の変化と
生産性重視

情報化社会

社会的プレッシャー

現代社会について

タスクに追われる意識から

「消化」することが目的化



動機^①の消失や意欲の低下^②

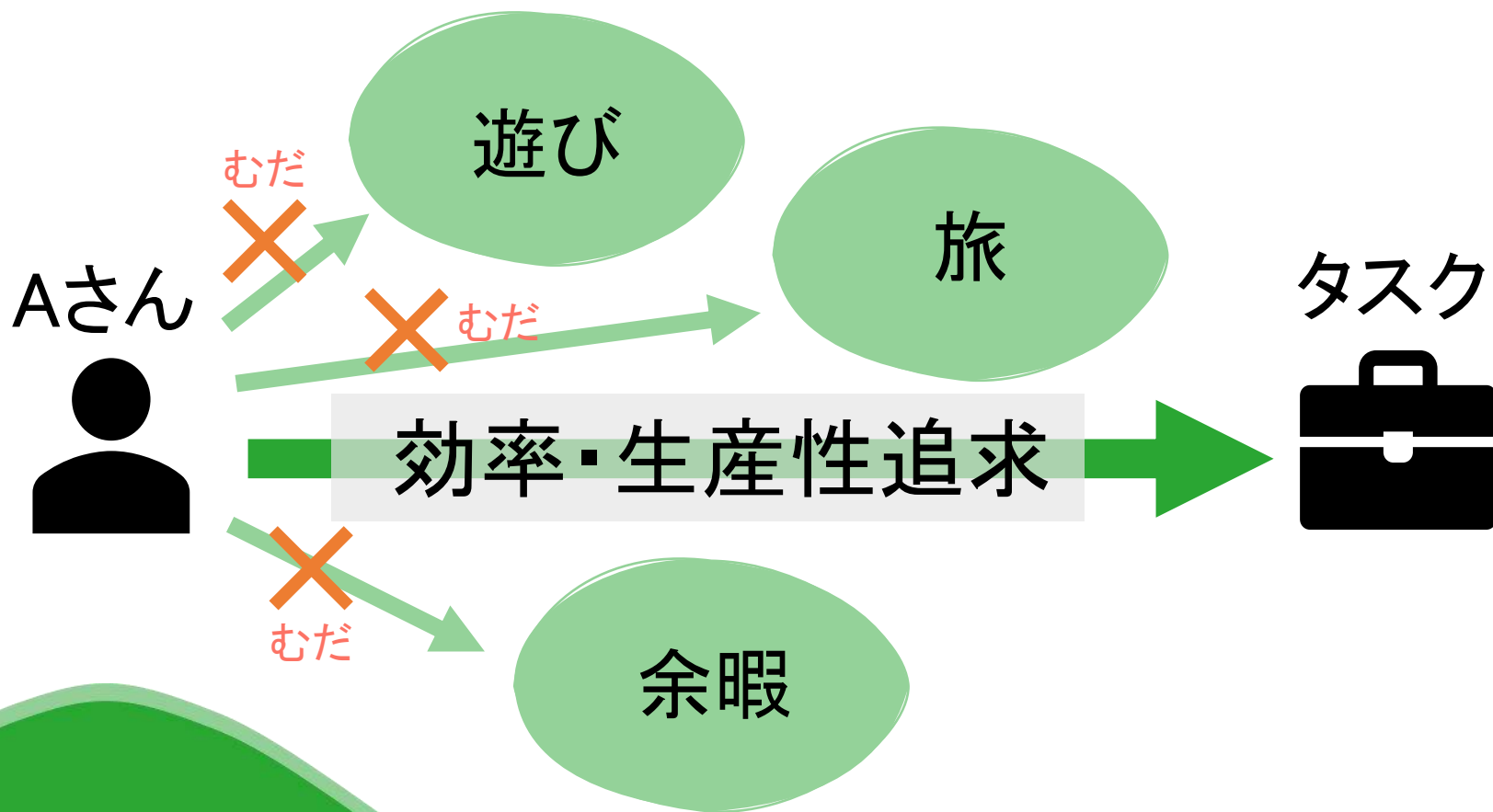


現代社会について

- ▶ IT業界——プロジェクトの締め切り
- ▶ 医療業界——緊急対応や夜勤
- ▶ 教育業界——授業準備や保護者対応
- ▶ 金融業界——市場動向への敏感さ
- ▶ 営業職——交渉契約やノルマ達成



むだの排除



「むだ」について

むだ  =

何らかの目的や目標に向かう過程で

影響や意味がないように見えるものごと

（時間的無駄・物的無駄）



「むだ」について

「むだ」を排除する

メリット

集中ゆえの
生産性・効率性の向上
コスト削減



デメリット

想像力の低下
柔軟性の欠如
過度なプレッシャー



頂点まで走り続けるべし！



「むだ」について

「むだ」を取り入れる

メリット

想像力の向上
憩うことができる
次の原動力を得る



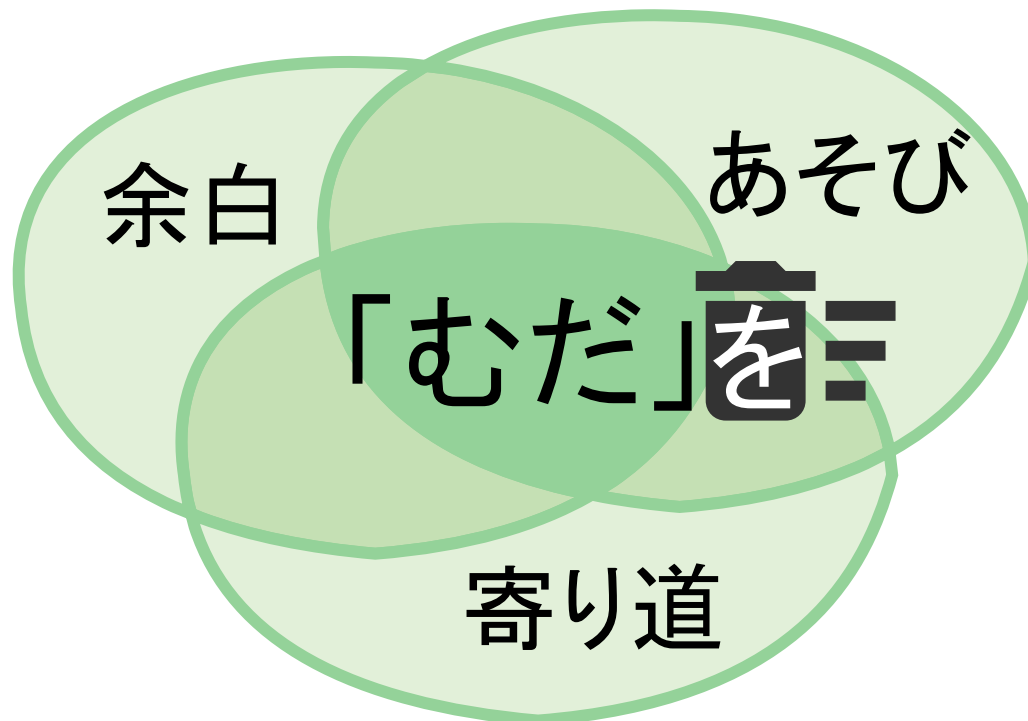
デメリット

生産性の低下
時間の浪費
焦りや不安

少し自然を満喫していこう～



「むだ」について



適度に取り入れるべき

「むだ」について

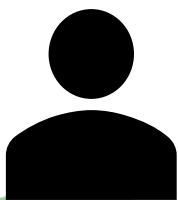
メリハリの意識



心身のリセットに



Aさん



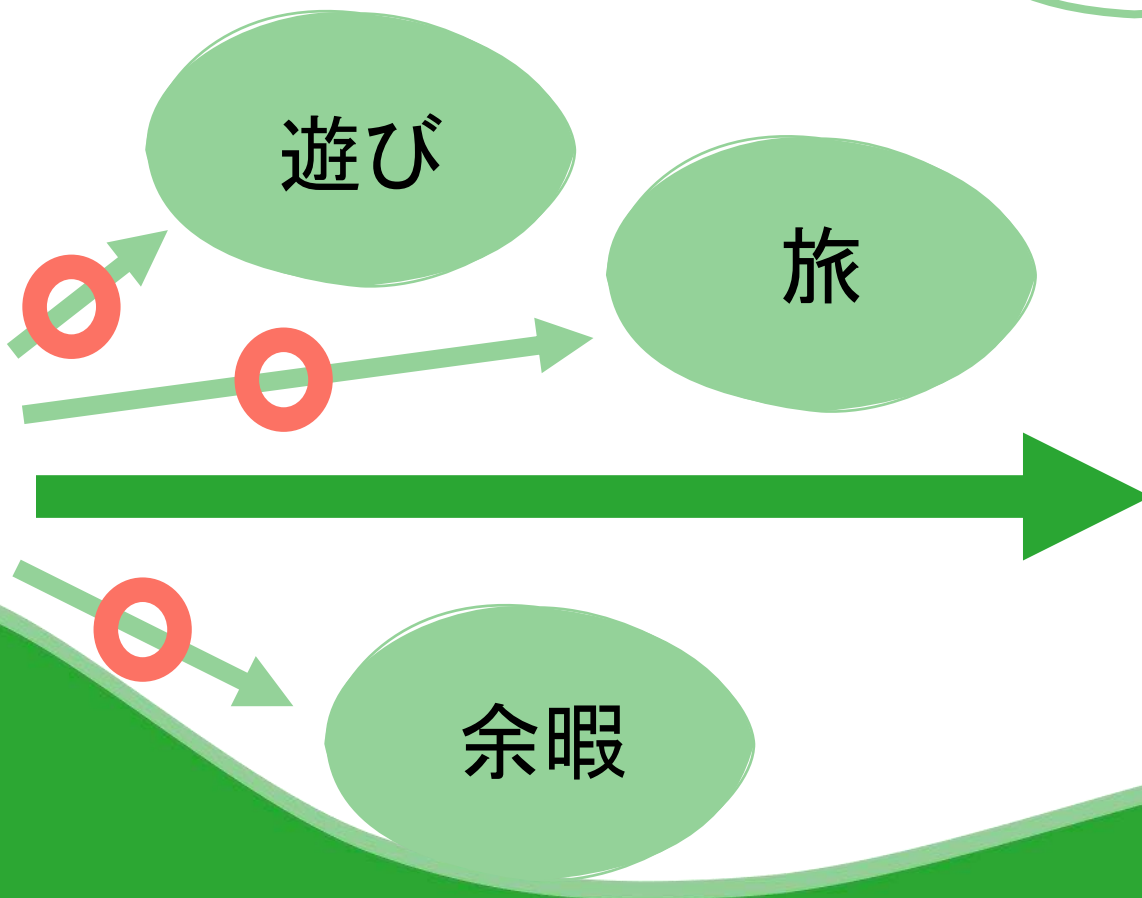
遊び

旅

タスク



余暇



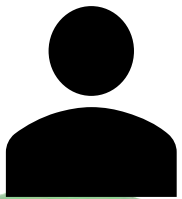
「むだ」について

心身のリセットに



日々の仕事に活力が！

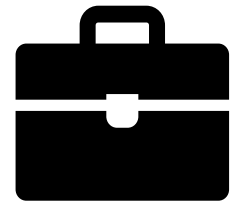
Aさん



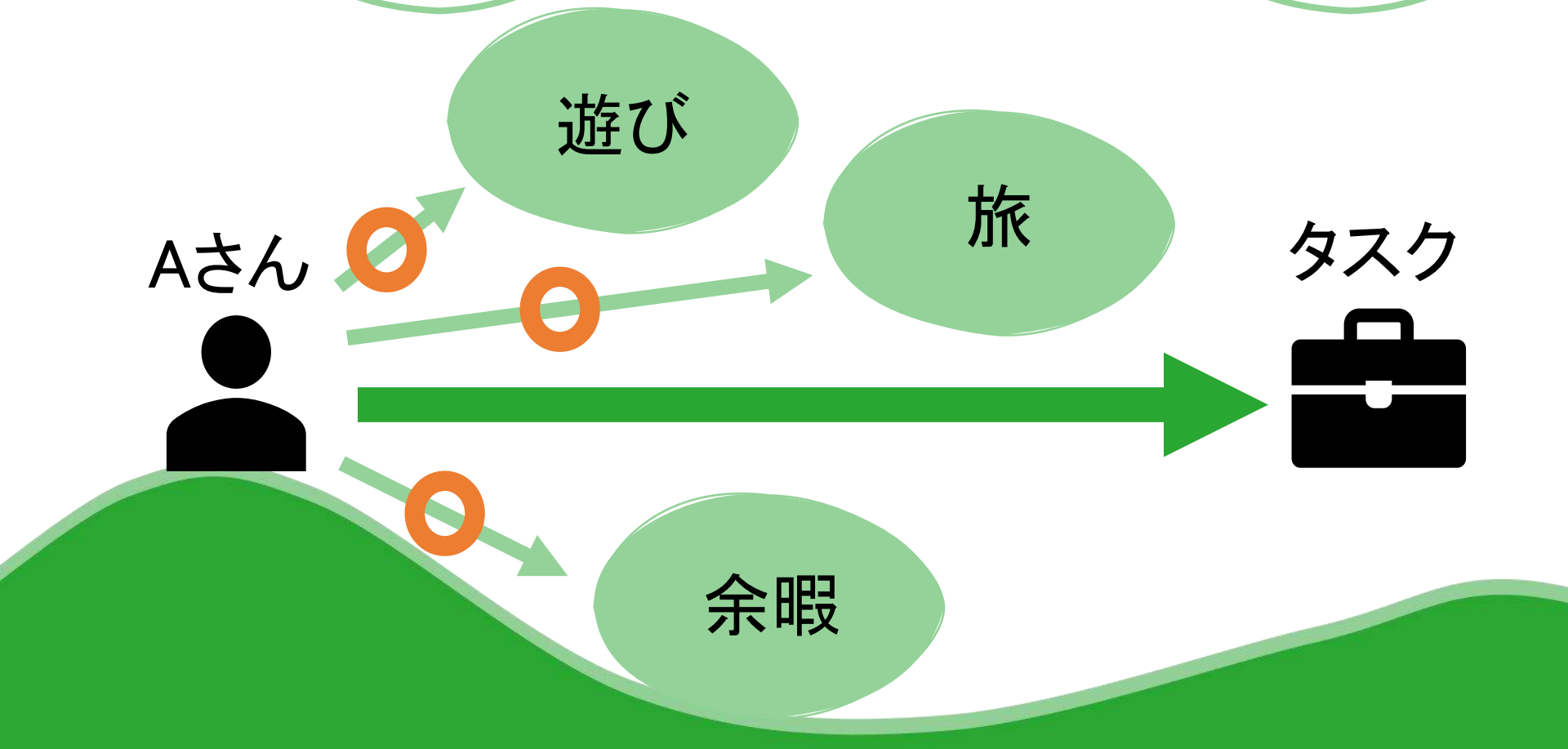
遊び

旅

タスク



余暇



“むだ”から見た美ヶ原

道の駅

美ヶ原高原

above sea level

標高

2000m

36°13'50"N、138°8'25.3"E、

「むだ」から見た美ヶ原高原

「美ヶ原高原」に対するイメージ調査実施

題目

道の駅 美ヶ原高原の
魅力創出に関するアンケート

日時

2024年9月16日（月・祝）

対象

道の駅「美ヶ原高原」の来場者

回答者：123

ありがとうございました！



「むだ」から見た美ヶ原高原

「美ヶ原高原」に対するイメージ調査結果

- ▶ 大自然で得られる非日常感や憩い
- ▶ 滞在時間があまり長くない
- ▶ 過去と変わらない印象が強い

やっぱり自然最高～



「むだ」から見た美ヶ原高原

現在の美ヶ原高原のイメージ

「雄大な自然と美しい景色」

「むだ」から見た美ヶ原高原

現在の美ヶ原高原のイメージ

「雄大な自然と美しい景色」



美しい自然に依存

新鮮さが薄れマンネリ化 ↓

「むだ」から見た美ヶ原高原

美ヶ原高原の自然 $+\alpha$ で

「以前とは異なる新たな魅力」を提供

あそび

余白



A large, realistic brown bear statue is the central focus, sitting upright on a wooden bench. The bear has thick brown fur, a light-colored muzzle, and small black eyes. It is positioned in the center of the frame, facing forward. The background is a vast, open landscape with a gravel path leading towards a metal fence. Beyond the fence, there are rolling green hills and distant, hazy mountain ranges under a bright blue sky with scattered white clouds. The overall scene is peaceful and scenic.

ありたい姿

ありたい姿



「ありたい姿」

様々な活動を通じて実現したい

最終的に目指す姿

ありたい姿



ここでかえる場所



Return

返る



Buy

買える



Change

変える

あいたい姿



返る

心身の調子をリセット



変える

価値観や考えの転換



買える

購買・販売活動

コンセプト



コンセプト



「コンセプト」

顧客への提供価値

ありたい姿を

実現していく方針

コンセプト



むだで立ち止まり憩う

むだで
立ち止まる
機会提供

むだの
積極的な
取り入れ

最終的な姿



Atta !!
ミニチュアアートラリー



Veil
雑貨屋



U base

滞在拠点



アモーレの鐘

A tempo
パーソナルスペース



Lofti



広場とブックカー

美ヶ原高原美術館

場券売り場
美術館出入口

道の駅 美ヶ原高原

1F ショッピングモール/
展望テラス
2F レストラン

最終的な姿に向けた展開

むだへの気づき～みんなと私と

- 複数人(グループ)を対象
- 「過ごす」機会や手段の提供や「むだ」の存在や必要性の気づき



むだへの気づき～自然の中で私は～

- 1人/単独行動を対象
- 「過ごす」機会や手段の提供と「むだ」の存在や必要性に気づかせる



むだへの気づきと深まり ～新しい過ごし方～

- 1人/複数人を対象
- 「過ごす」機会や手段
- 「無駄」の必要性と想像



むだを取り込む

- 1人/複数人を対象
- 「過ごす」機会や手段
- 「無駄」の必要性と想像



展開①



展開①

「むだへの気づき ～みんなと私と～」



複数人で訪れた人

- 「過ごす」機会と手段を提供
- 「むだ」の存在や必要性に気づかせる



施策 Lofti

ブックカーを中心とした
芝生広場の構築



施策 Atta!!

〇〇探しラリーの実施

展開①

「むだへの気づき ～みんなと私と～」

施策 Lofti

時間的無駄

ブックカーを中心とした、芝生広場の構築

天空を意味するAloftと、
自由を意味するLibertyの造語。
標高が高く、異世界を感じられる
美ヶ原高原で自由に過ごし
憩うことができる空間でありたい。



Lofti

ブックカーを中心とした 芝生広場の構築



- ・ 車両内に無料貸し出しの本をそろえたブックカーの「Lofti Books」の設置
- ・ 芝生を敷いた「芝生広場」を設置し、ベンチを配置

その先の展望：カフェ設置等による飲食物の提供

展開①

「むだへの気づき ～みんなと私と～」

施策 Atta!!

時間的無駄

〇〇探しラリーの実施

〇〇探しをする中で「あった！」と喜びの声が無意識に漏れ、憩いの一助となってほしい。



Atta!!

〇〇探しラリーの実施

Atta !!



- ・ 美ヶ原高原の風景や美術館のアートなどを題材にしたミニチュアアートを設置
その先の展望：ミニチュアアートの製作体験

展開①

ターゲットの動きと変化

1. 友人や家族に誘われ「Lofti」または「Atta!!」を利用する
2. 芝生広場でリラックスしたり、アイテムに触れたりする
3. 心身がリフレッシュされ、無駄な時間の価値に気づく

変化

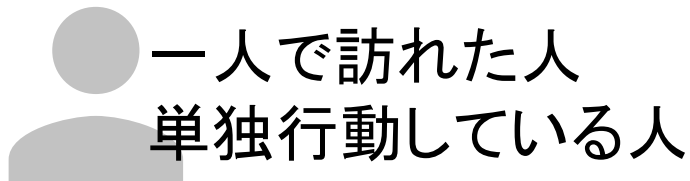
- 適度な休息やリフレッシュの時間を取り入れる必要性を認識するようになる
- 心身のバランスが整い、仕事や日常生活に対する意欲向上のきっかけを得る



展開②

展開②

「むだへの気づき ～自然の中で私は～」



- 「過ごす」機会と手段を提供
- 「むだ」の存在や必要性に気づかせる

施策 A tempo

ハイキングコースを新設し
パーソナルスペースを設置

展開②

「むだへの気づき ～自然の中で私は～」

施策 A tempo

時間的無駄

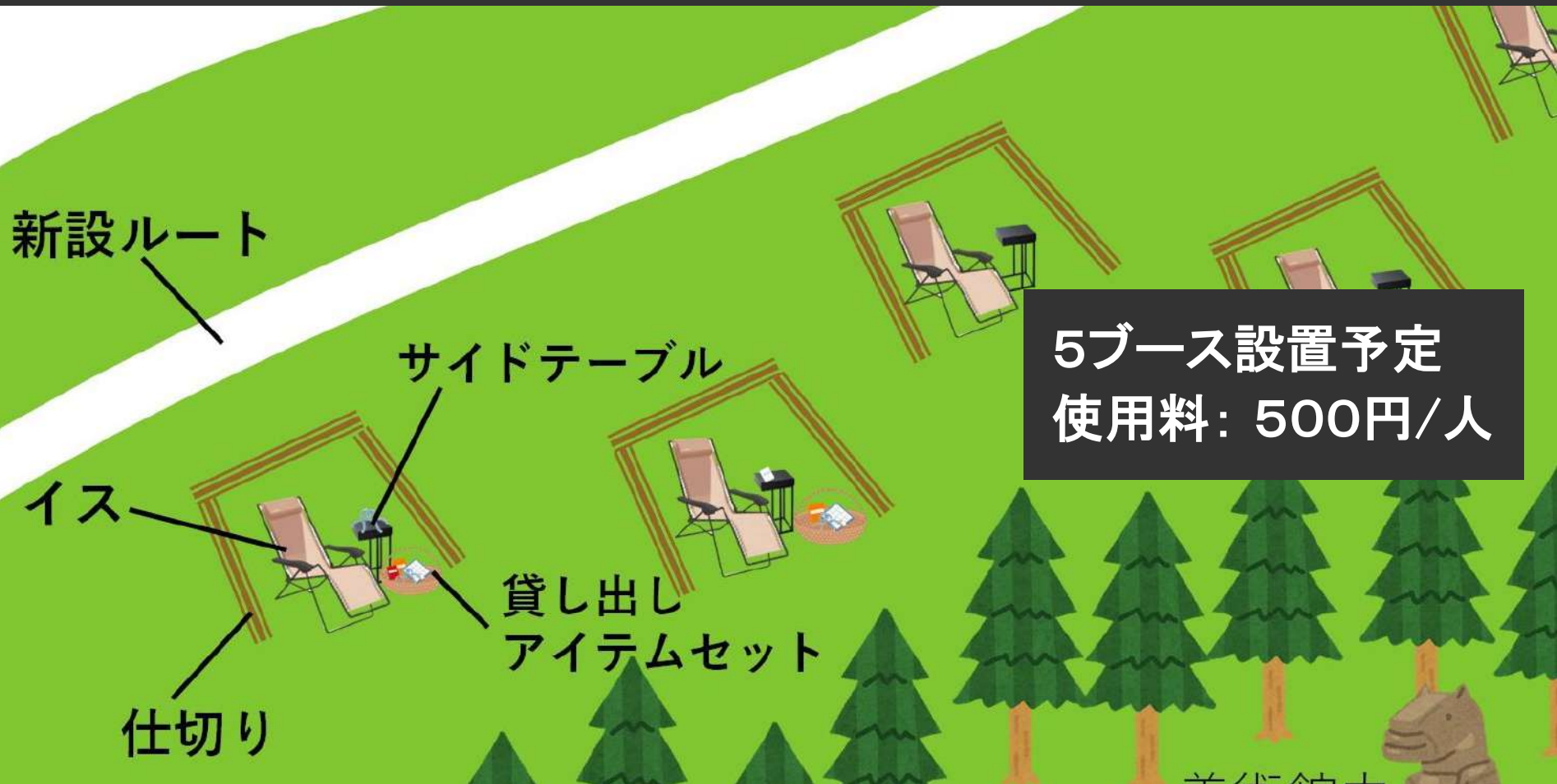
ハイキングコースを新設し、パーソナルスペースを設置

音楽記号で「元の速さで」。
訪れた人が元の自分に返ることができる場所というニュアンスと
掛け合わせた。



A tempo

自然の中で自分だけの時間を
満喫するパーソナルスペース



- ・ アウトドアチェア、サイドテーブル、仕切り、貸出アイテムセットの設置
- ・ デジタルデトックスの推奨

その先の展望：若手アーティストと協働した、デザインのリニューアル

A temporary

自然の中で自分だけの時間を
楽しむパーソナルスペース

アイテムセットイメージ

新設ルート

イス

仕切り

貸し出し
アイテムセット

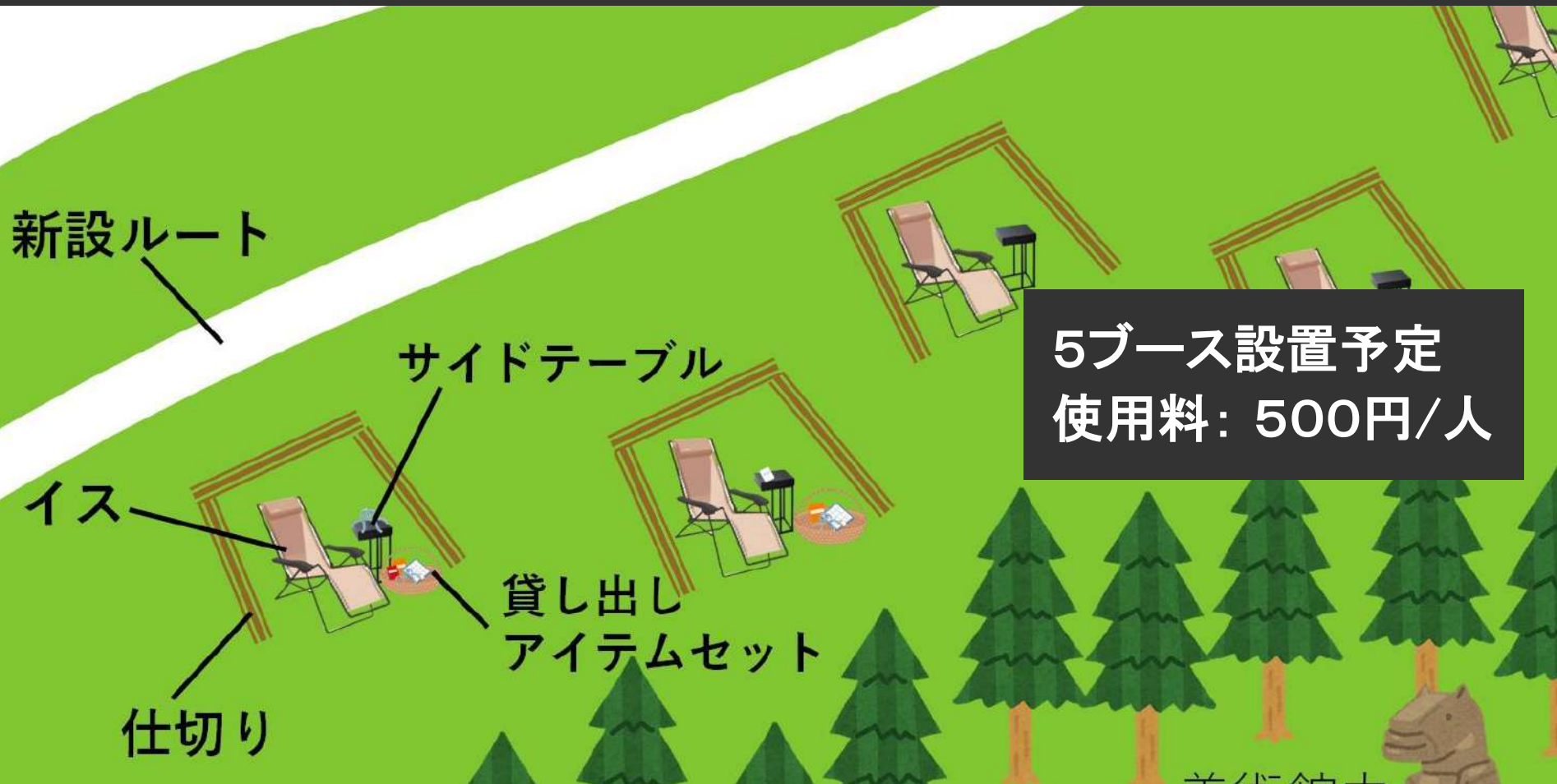
5ブース設置予定
使用料：500円/人

- ・ アウトドアチェア、サイドテーブル、仕切り、貸出アイテムセットの設置
- ・ デジタルデトックスの推奨

その先の展望：若手アーティストと協働した、デザインのリニューアル

A tempo

自然の中で自分だけの時間を
満喫するパーソナルスペース



- ・ アウトドアチェア、サイドテーブル、仕切り、貸出アイテムセットの設置
- ・ デジタルデトックスの推奨

その先の展望：若手アーティストと協働した、デザインのリニューアル

展開②

ターゲットの動きと変化

1. 一人でゆっくり景色を堪能できるところに魅力を感じ、
「A tempo」を利用する
2. 自然の音や風景から、心身のリフレッシュを実感する
3. 知恵の輪やパズルなどを楽しむことで、
時間的なむだの価値に気づく

変化

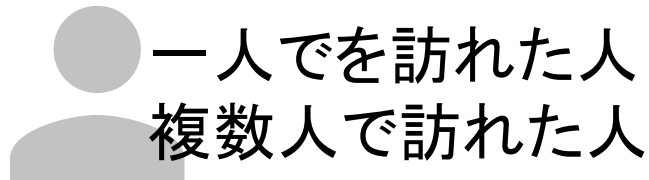
- 適度な休息やリフレッシュの時間を取り入れる必要性を認識するようになる
- 心身のバランスが整い、仕事や日常生活に対する意欲向上のきっかけを得る

展開③



展開③

「むだへの気づき ～新しい過ごし方～」



一人でを訪れた人
複数人で訪れた人

- 「過ごす」機会と手段を提供
- 「むだ」の存在や必要性に気づかせる、想像させる



施策 U base

美ヶ原高原で過ごすための
新たな拠点構築

展開③

「むだへの気づき ～新しい過ごし方～」

施策 U base

時間的無駄

物的無駄

美ヶ原高原で過ごすための新たな拠点構築

美ヶ原 (Utsukushigahara) における
あなた(you)の拠点となってほしい
という意。



U base(外観)

美ヶ原高原で過ごすための
あなただけの新たな拠点

使用料: 2,500円/人
定 員: 4名



- ・ アウトドアチェア、サイドテーブル、仕切り、貸出アイテムセットの設置
- ・ デジタルデトックスの推奨

U base(内装)

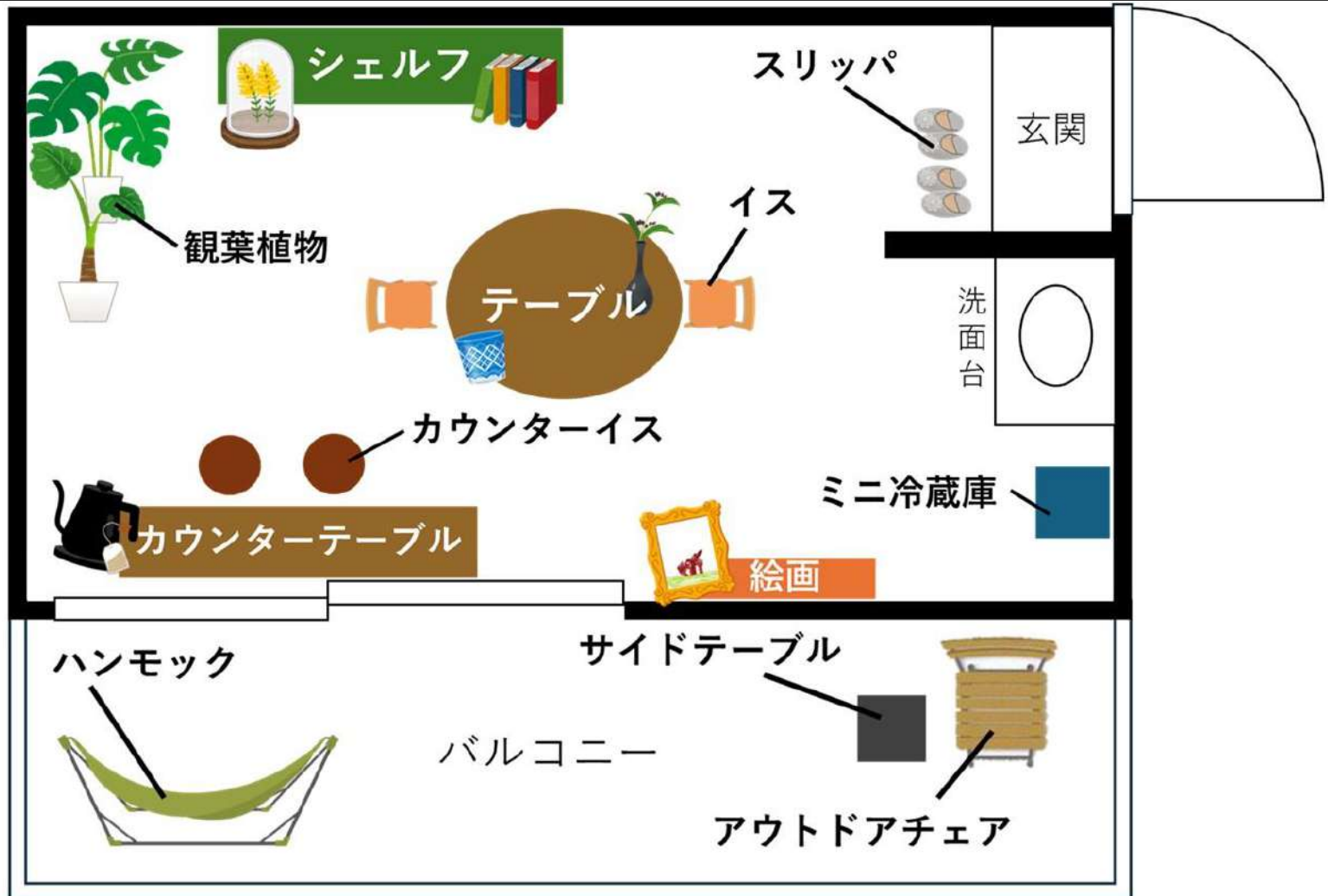
美ヶ原高原で過ごすための
あなただけの新たな拠点



- 目の前には美ヶ原高原の大自然
- 思い思いの過ごし方を提供する、滞在の拠点

U base(内装)

美ヶ原高原で過ごすための
あなただけの新たな拠点



- アートを中心に、むだを散りばめた空間

展開③

ターゲットの動きと変化

1. これまでとは違った手段で自然を堪能できるところに魅力を感じ、「U base」を利用する
2. 自然に包まれた、雰囲気のある部屋で少し特別な時間を過ごす
3. ここを拠点として周辺のアクティビティも楽しみ一日を過ごすことで、時間的無駄および空間を作り上げる物的無駄の価値に気づく

変化

- 適度な休息やリフレッシュの時間を取り入れる必要性を認識するようになる
- 心身のバランスが整い、仕事や日常生活に対する意欲向上のきっかけを得る

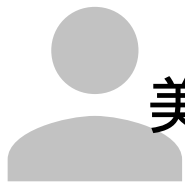
展開④



SCULPTURE
by [illegible]
[illegible]
[illegible]

展開④

「むだを取り込む」



美ヶ原高原を訪れた人

- 「むだ」の存在や必要性に気づかせ、取り入れさせる
- 「むだ」に対する理解を深める



施策 Veil

むだで憩うためのきっかけが
集う、購買の場

展開④

「むだを取り込む」

施策 Veil

時間的無駄

物的無駄

むだで憩うためのきっかけが集う、購買の場

むだの価値に気が付いていない人には、まるでベールに包まれているようにその価値がわからないお店。

むだの価値に気が付くとそのベールがはがれ、たくさんの魅力が詰まった空間となる。



Veil

「むだ」の存在や必要性に気づかせ、
むだで憩うきっかけになるアイテムを揃える雑貨屋



- 生活に彩を与えるアート性のある無駄なアイテムが揃う
- 「むだによる憩い」を形あるもので具現化し、購買で生活に取り入れられる

Veil

「むだ」の存在や必要性に気づかせ、
むだで憩うきっかけになるアイテムを揃える雑貨屋



- いくつかのテーマを持ったコーナーを展開
- 多様なむだのなかにも、一貫性を持たせる

Veil

「むだ」の存在や必要性に気づかせ、
むだで憩うきっかけになるアイテムを揃える雑貨屋

自然コーナー

自然を感じられる、または
自然をモチーフとしたアイテム

例：多肉植物、ストーングラス、ストーンアート、
テラリウム、小物やオブジェなど

没頭コーナー

その物事に集中し、没頭、没入することができるような
アイテム

例：視覚探索絵本(ミッケなど)、
パズル(知恵の輪、ルービックキューブなど)

日常コーナー

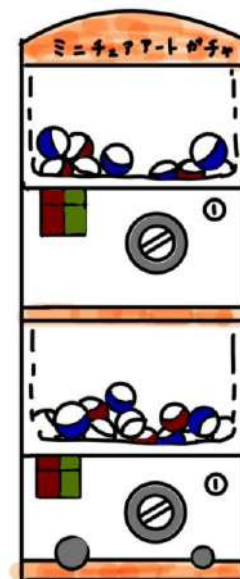
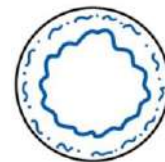
日常生活に取り入れられる機能性と、
高いデザイン性を兼ね備えたアイテム

例：食器、カトラリー、マグネットなど

アートコーナー

芸術品を中心としたコーナーで、美ヶ原高原美術館を
連想させるアイテム

例：特集コーナー(版画、絵画、アート用具など)、
美ヶ原高原美術館ポストカード(展示物写真と作者
の思いが記載)、ミニチュアアートカプセルトイなど



展開④

ターゲットの動きと変化

1. 今まで興味を抱かなかったアート雑貨が
鮮やかに見える気がして、違和感を抱く
2. 機能性以上の彩を与えてくれる雑貨に触れ、
自分の生活に取り込むイメージを膨らませて購入する
3. 購入したという事実をふまえ、むだの必要性に気づく

変化

- 今まで排除してきたむだの要素を含んだものの見え方に対する感情の違和感から、購入という行動を通して、むだの存在に気づき、必要性を確信する

アプローチ方法

ポイント

むだの価値ともたらず効果を明示的に訴求しない

最近「忙しい」「疲れた」という言葉が口からこぼれていませんか？

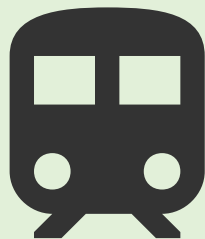
最近自分を責めることが増えていませんか？

ターゲットに自分事であると自認させる

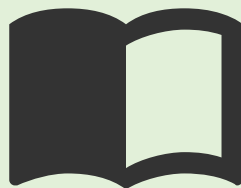


アプローチ方法

広告媒体



駅・電車広告



新聞・雑誌広告



TV・ラジオ広告

ストーリー

ペルソナ想定

人物像：美原 憩斗 (みはら けいと)

- ◆ 男
- ◆ 41歳
- ◆ 製造業 管理職
- ◆ 長野県 上田市 在住
- ◆ 共働きの妻 と 中学生の息子 の 3人家族



ステップ1. 出会いと動機



仕事もうまくいかないし、
最近忙しいなあ。



ステップ1. 出会いと動機



これは、美ヶ原高原の広告？

ステップ1. 出会いと動機

口から忙しいがこぼれたら、 美ヶ原高原へ

毎日仕事に追われて、帰る家は気づいたらただお風呂入って寝る場所になってた。プロジェクトの目標達成まであと少し。それまで、あと少し。でもついつい、ため息をついてしまう。「忙しい」口からこぼれたその言葉を、美ヶ原高原は待っています。日常から離れて、自分だけ時間を美ヶ原高原で過ごしてみませんか。

〒386-0507

長野県上田市武石上本入 美ヶ原高原 TEL:0268-86-2331(代表)

0268-85-2111(冬季:12月~3月)

 道の駅 美ヶ原高原 美ヶ原高原美術館
THE MITSUKUSHIGAHARA OPEN-AIR MUSEUM

まさに最近の自分のことじゃん！

ステップ2. A tempoの利用



素敵な自然だなあ...

おや、この 本と知恵の輪 は？

ステップ2. A tempoの利用



こんな時間もたまには...

ステップ2. A tempoの利用



あれ、あの形って何を意味しているのだろうか？

ステップ3. Veilの利用



さっき没頭しちゃった本とか、
展示物の形の雑貨とか、いろいろあるなあ

ステップ3. Veilの利用



これが家にあったらなんか面白いかも...！

ステップ3. Veilの利用

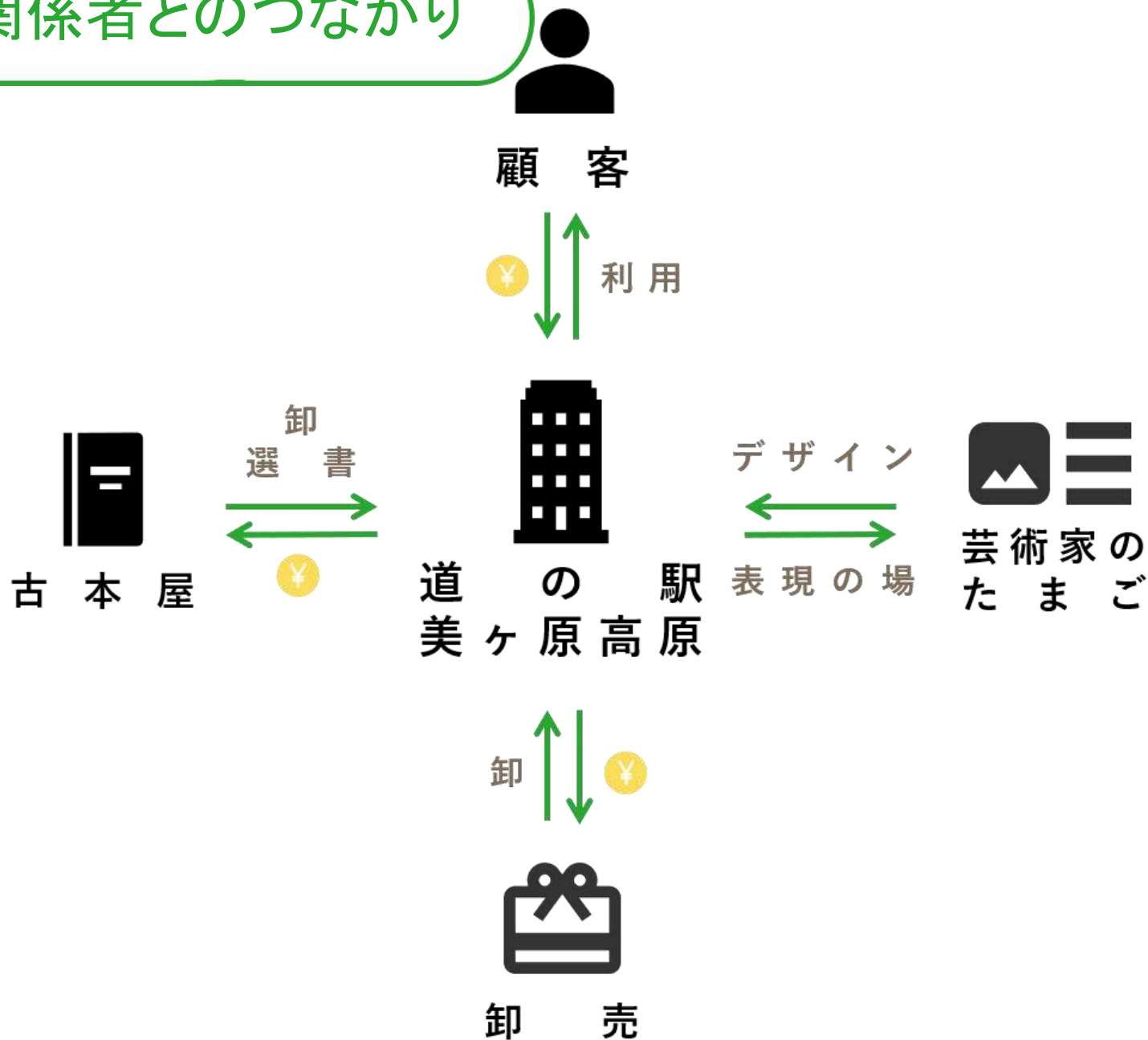


「むだ」って思ってたこと、案外良いな...！

A hand holding a soft-serve ice cream cone against a blue sky with white clouds. The ice cream is white and swirled, and the cone is light brown. The text is overlaid in the center.

利害関係者とのつながり

利害関係者とのつながり



費用概算



費用概算



広場とブックカー

535,000
ブックカー費



滞在拠点

4,147,000



ミニチュアラリー

ミニチュアアート費



パーソナルスペース

239,000
遊歩道整備費



雑貨屋

改装費

合計

4,921,000 + その他費用

A man with grey hair, wearing a blue and white checkered button-down shirt and white trousers, stands next to a red and white bus. He is making a peace sign with his right hand. The bus has a sign on its side that reads "東信観光バス" (Tohshin Kankou Bus) and another sign on the roof that reads "「奈とゆかいな仲間たち」長野大学" (Nay to Yukai na Nakama-tachi Nagano Daigaku). The background shows a parking lot with other vehicles and trees.

効果

効果

滞在時間の増加

- 喫食率向上
- 収益の増加

美ヶ原高原の新たなイメージ構築

- 販売品の付加価値の向上
- 顧客の満足度向上

自然依存からの脱却

- 従業員の動機付け

今後の検討の展望

- むだの価値に気づいた人に対し、それを深めたり、自分でなにかを表現したりという新たなフェーズの検討
- 美ヶ原高原のファン(信者)となってもらえるようにさらに展開を行い、彼らが自ら情報発信をして広めてもらえるようなフェーズの検討
- 鹿肉等の地域資源、自然資源を活用した施策の検討



Utsukushigaharakougen
道の駅 美ヶ原高原
above sea level
標高 2000m
36°13'30"N, 138°8'25.3"E

ご清聴ありがとうございました